

病院薬剤師卒後研修プログラム概要版

病院名 医療法人財団古宿会 水戸中央病院

所在地 水戸市六反田町 1136-1



1 プログラムの名称 水戸中央病院薬剤師卒後研修プログラム

2 プログラムの目的と特色

基礎から応用までの知識・技能・態度を体系的に習得し、患者中心の医療を実践できるよう育成することを目的とする。

地域医療・チーム医療など多様な場面で医療安全と薬物療法を支える薬剤師の育成を目指す。

3 研修プログラム責任者の設置 薬剤科長

4 就労環境

(1)勤務病院の宿舎	あり(希望により可)
(2)薬剤師賠償保険	病院で加入
(3)学会、研究会等への参加	可(交通費・宿泊費支給)
(4)勤務病院で指導薬剤師が取得している専門・認定薬剤師の資格	実務実習認定指導薬剤師(3名) 抗菌化学療法認定薬剤師(1名) 骨粗鬆症マネージャー(1名) 日本糖尿病療養指導士(1名) 日本薬剤師研修センター認定薬剤師(1名)
(5)取得可能専門・認定薬剤師	日本薬剤師研修センター認定薬剤師 抗菌化学療法認定薬剤師 実務実習認定指導薬剤師 骨粗鬆症マネージャー 日病薬病院薬学認定薬剤師など

5 指導体制

指導薬剤師は勤務歴5年以上、指導歴3年以上の者で、原則日病薬病院薬学認定薬剤師資格を有する者が担当する。

6 プログラムの計画

1年目	調剤・医薬品管理・DI業務の基礎
2年目	病棟業務・TDM・感染制御
3年目	がん化学療法・緩和医療
4年目	認定薬剤師資格取得(病院薬学認定等)
5年目	専門領域(感染制御・がん化学療法等)
6年目以降	臨床研究・教育・地域連携・後進育成

